

先生が子どもと向き合えるよう 事務の共同実施を進めよう

先生が専門外の仕事に忙殺されています！

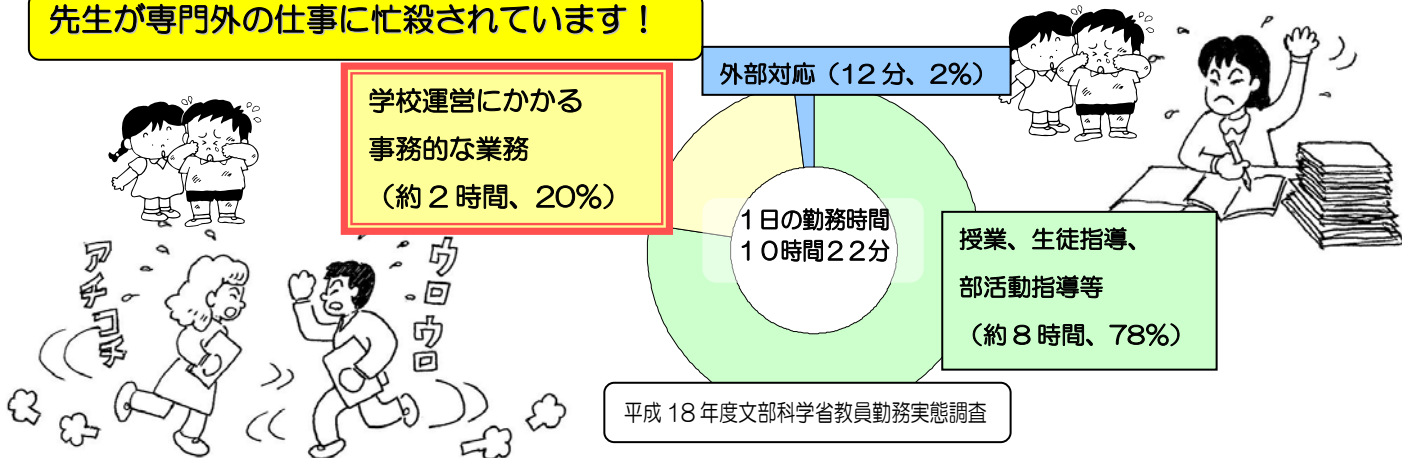
学校運営にかかる
事務的な業務
(約 2 時間、20%)

外部対応 (12 分、2%)

1日の勤務時間
10時間22分

授業、生徒指導、
部活動指導等
(約 8 時間、78%)

平成 18 年度文部科学省教員勤務実態調査



学校支援・事務負担軽減のために事務職員が必要とされています！

学校支援・負担軽減に効果的な支援策

- 事務職員（常勤）の定数増 83. 3%
 - 事務職員が教員の業務を支援する体制の整備 70. 0%
- (全国都道府県教育長協議会 2008 年度研究報告)

現状として日本の小中学校は事務職員等が少ない！

教員以外のスタッフが、イギリスやアメリカでは43%なのに、日本では20%しかいません。

事務の共同実施を推進し、組織的に先生の事務負担を軽減します。



事務職員が増えた学校の教頭先生に聞きました

教頭（副校長）の意識調査

事務職員が一人の
学校がほとんど…

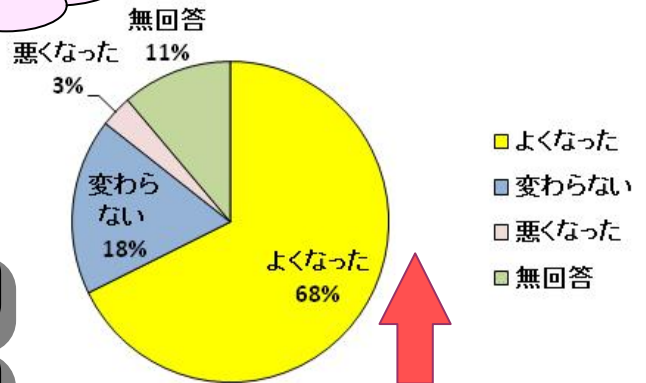
事務職員が増えて学校は？

事務職員が増え
事務の組織化が進むと

学校事務の効率化が進む 80.6%

学校事務の質が向上する 58.1%

教員の事務負担が軽減する 51.6%



教員が子どもと向き
合う時間が増える！

事務職員が増え、共同実施の体制が整えることができ、経理関係や施設管理・情報管理の業務が減少して、学校評価、児童生徒指導や学習指導の業務に対応できるようになりました。

C県D市中学校 教頭



事務職員が増えると教員の仕事はこうなった！！

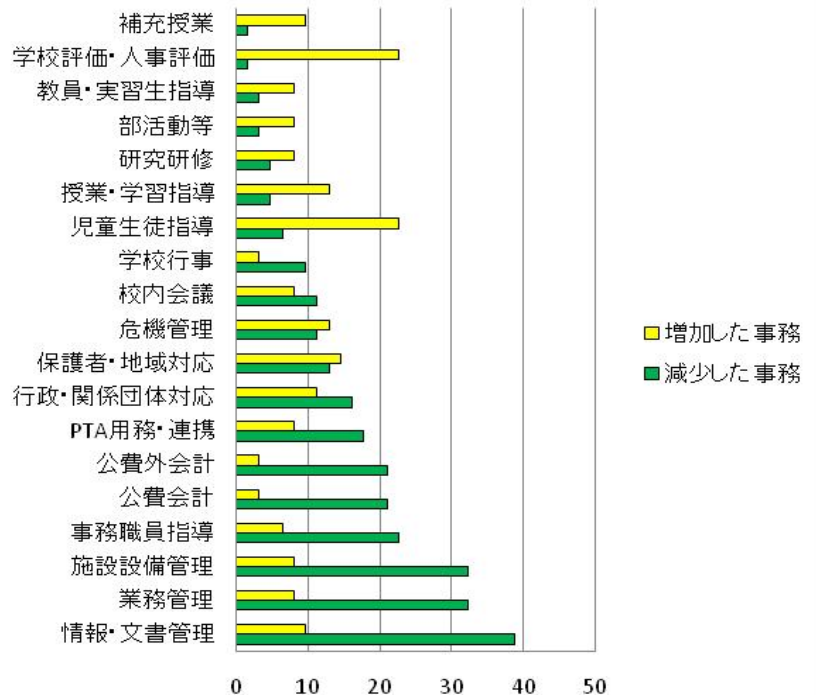
減りました

○経理	58.1%
○施設設備管理	50.0%
○就学援助事務	40.3%
○調査統計	38.7%

増えました

○教材研究	12.9%
○児童生徒対応	8.1%

事務職員定数増の学校における 教頭(副校長)の職務内容の変化



平成20年度 全事研 学校事務職員新規加配校調査 該当校90校 回答校62校



子どもの豊かな育ちを支援する学校事務

全国公立小中学校事務職員研究会